

# くすの木通信

三高だより第205号

## 「前へ」

3年学年主任 五味 むつみ

学年末考査が終わり、2月1日(木)からは家庭学習期間です。進路が決定している人は進路先で必要な学習や生活の準備をしてください。また、家事の手伝いや自分の部屋の片づけ等にも進んで取り組んでほしいと思います。大学入試の一般試験は、ここからが正念場です。強い意志をもって前進してほしいと思います。補習や個別指導を利用して、事前の対策に最善を尽くしましょう。私たちも一緒に頑張ります。

2月の登校日は9日(金)、19日(月)、29日(木)です。10日は労働セミナー、19日は身だしなみ指導、29日は卒業式の予行を予定しており、3月1日(木)の卒業式に向けての準備や練習も行います。卒業式は、子どもたちにとっても、保護者の皆様にとっても高校生活最後の大切な学校行事です。人生の大きな節目としてふさわしいものになるよう学校全体で準備をしておりますので、ご出席をお願いいたします。最後になりますが、本校の教育活動・PTA活動に3年間ご協力くださり、本当にありがとうございました。子どもたちの新たな旅立ちに向けて、学年団一同精一杯支援したいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

## 「明確な進路目標を」

2年学年主任 岡田 大志

2学年もあと1カ月程になりました。今年度は100周年記念行事をはじめ、工場見学・修学旅行・インターンシップ等学年独自の行事も多く、大変忙しい毎日でしたが、その分皆さんが成長し大人になっていることを実感しています。

さて、今皆さんは明確な進路目標が定まっていますか？未だに「何が良いのかわからない」人が多いのではないのでしょうか。私は昨年、ある進路指導の専門家にお話を伺う機会があり、その際「進路目標が定まらない生徒の多くは、自分の選択に納得できるほどの情報を集められていない。知らないものは検討のしようがないのです」と助言を頂きました。これは今目標が決まっている人にも考えてほしいのですが、(情報1→選択肢1→決定1)の人と(情報50→選択肢5→決定1)の人では、最終決定は同じ1でもそこに至る思考量や決断力はまったく違ってきます。「どうせ選ぶのは1だから、残りの情報は調べても無駄じゃないか」と思うかもしれませんが、その1つの重大な決定に多くの比較対照のための情報が必要なことに気付いてください(私はこれを<必要な、無駄な情報>と呼んでいます)。例えば看護師を目指すかどうか迷っているなら、理学療法士や臨床検査技師、介護福祉士等について調べてみると、「看護師」についてより深く理解し決断できるでしょう。

三島高校の先生方は、皆さんが進路実現に向かって元気に頑張れるよう応援しています。何か困ったことがあったら遠慮なく相談してください。

## 「新年度に向けて」

1年学年主任 榎田 和恵

先日、最終の類型希望調査が配布されましたが、担任の先生へ提出はしましたか？1年生の3学期は2年生の0学期。新年度にこれまで培った実力が発揮できるように、既習事項の復習をして基礎力を定着させてほしい時期です。また、自分の進路選択につながる具体的な体験・経験を積んでほしい時期でもあります。ボランティアに参加したり、本を読んだり、講座に参加したり、オープンキャンパスや体験入学に参加したり、自分の進路をより明確にするために視野を広げる機会を見つけ、具体的に行動してほしいと思います。年末あたりから、皆さんの先輩から連絡をもらうことが増えました。顔を見せてくれる卒業生もいます。彼らから進路先・就職先での学びや経験、卒業後の今現在に至る過程など話を聞き、皆さんに具体的なアドバイスができればと思っています。

高校生活は、「忙しい」ものだと思います。忙しさに疲れ、悩んでいる人もいるかもしれません。しかし、振り返ればその忙しさもきっといい思い出になります。つらい時、困っている時は、保護者の方々や先生にも相談してほしいですし、友だちと弱音を吐き合って、愚痴を言い合って、励まし合って乗り切りましょう。